

日本社会薬学会第43年会 プログラム

プレエデュケーションセッション

9月5日（金）13：00～17：30 オンライン開催

13:00～14:30 トランク1 「データベース研究 基礎臨床編」

藤吉 朗 (和歌山県立医科大学 医学部衛生学講座)

14:30～16:00 トランク2 「データベース研究 基礎薬剤編」

原 梓 (昭和薬科大学社会薬学研究室)

16:00～17:30 トランク3 「データベース研究 基礎実践編」

高橋 由光 (京都大学大学院医学研究科)

ワークショップ1

9月6日（土）10：00～12：00 3階ラーニングコモンズ

● ワークショップ

「薬剤師は、「くすりの教育者」小学生に対する薬教育指導者養成ワークショップ（9）」

浦田 千裕 (アイリス薬局)

加地 弘明 (就実大学)

関下 禅美 (龍生堂薬局)

北垣 邦彦 (東京薬科大学)

倉田 香織 (東京薬科大学)

齋藤 百枝美 (東京薬科大学)

佐藤 弘人 (東京薬科大学)

戸張 裕子 (東京薬科大学)

宮本 法子 (東京薬科大学)

山田 哲也 (東京薬科大学)

〈共催：日本社会薬学会〉

ワークショップ2

9月6日（土）10：00～12：00 3階中講義室301

● ワークショップ

「緊急避妊薬ワークショップ JACP メディケーションレビュー体験」

吉岡 ゆうこ (日本コミュニティファーマシー協会)

山村 重雄 (日本コミュニティファーマシー協会)

城戸 真由美 (日本コミュニティファーマシー協会)

天方 奉子 (薬局セントラルファーマシー長嶺)

〈共催：日本コミュニティファーマシー協会〉

プレナリーセッション

9月6日（土）10：30～12：00 1階大講義室

「薬剤師の臨床研究と実装科学」

薬局での研究に実装科学の手法を取り入れてみよう

島津 太一 (国立がん研究センター がん対策研究所 行動科学研究部)

地域薬局を通じた父親支援の社会実装を目指して

竹原 健二(国立成育医療研究センター研究所政策科学研究部/成育こどもシンクタンク)

〈共催〉普及と実装科学研究会：RADISH
健康格差是正のための実装科学ナショナルセンターコンソーシアム：N-EQUITY

ランチョンセミナー

9月6日（土）12：10～13：00 1階大講義室

「進化する認知症治療～BPSD *への新たな治療選択～」

座長 中川 貴之（和歌山県立医科大学附属病院 薬剤部）

講演 廣西 昌也（和歌山県立医科大学附属病院 紀北分院）

〈共催〉大塚製薬

開会挨拶

9月6日（土）13：05～13：10 1階大講義室

中尾 直之（和歌山県立医科大学 理事長・学長）

大会長講演

9月6日（土）13：10～13：40 1階大講義室

岡田 浩（和歌山県立医科大学 薬学部 社会・薬局薬学研究室）

特別講演

9月6日（土）13：40～14：30 1階大講義室

「「薬」と「パブリックヘルス」の未来をつくる：薬剤師の力で社会的価値を高めるために」

中山 健夫（京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻健康情報学分野）

シンポジウム1

9月6日（土）15：40～17：10 1階大講義室

座長 竹内 雅代（株）ファーマシイ

座長 川添 稔浩（京都女子大学）

「関西支部企画 薬剤師の対人業務と経営能力の融合～薬局経営の新たな視点～

「薬局マネジメント」「栄養学と薬学の協働」

薬剤師の対人業務と経営能力の融合～薬局経営の新たな視点～

三島 重顕（名古屋市立大学経済学研究科 経済学）

地域とともに歩む薬局経営の再構築～対人業務と多角化による価値創出の実践～

三井 敦（岡田薬局）

薬局管理栄養士による患者の食事支援へのアクセス改善につながるようなエビデンス

今井 佐恵子（京都女子大学家政学部食物栄養学科）

薬局における管理栄養士と薬剤師の協働の課題と可能性

庄司 雅紀（大阪医科大学薬学部）

シンポジウム 2

9月6日（土）15：40～17：10 3階中講義室301

座長 鈴木 渉太（和歌山県立医科大学 薬学部 社会・薬局薬学研究室）
座長 中村 安秀（日本WHO協会）

「これからの社会薬学～医療現場での外国人への対応と市販薬問題～」

医療は文化である—外国人保健医療における薬剤師・薬局への期待

中村 安秀（日本WHO協会）

在留ベトナム人の医療ニーズと社会的課題—医療支援と薬局への期待

NGUYEN QUY PHAM（京都民医連中央病院 腫瘍内科）

薬学生と考える“やさしい日本語”～初年次薬学教育から見えた学生の気づき～

西村 亜佐子（同志社女子大学 薬学部医療薬学科）

市販薬ではメジャーなアリルイソプロピルアセチル尿素 オーストラリアで全面規制

平 憲二（株式会社プラメドプラス / 京都大学 大学院医学研究科 健康情報学分野）

現場の薬剤師がOTC医薬品を扱う際、どんな対応が必要か

児島 悠史（Fizz-DI）

会員総会

9月7日（日）9：00～9：30 1階大講義室

ArcGIS体験セミナー

9月7日（日）9：00～13：45 3階中講義室301

入退場自由 (ESRI ジャパン)

シンポジウム 3

9月7日（日）10：40～12：40 1階大講義室

座長 赤沢 学（明治薬科大学）

座長 佐藤 周子（シドニー大学）

「拡大する薬剤師の役割：臨床研究と薬学教育」

The Pharmacist's Role in Primary Healthcare: Insights from Canada

Ross Tsuyuki（アルバータ大学）

Carl Schneider（シドニー大学）

Shania Liu（アルバータ大学）

地域医療におけるスーパーマーケットが併設した薬局の役割

笠波 嘉人（エバグリーン廣甚）

〈共催セミナー〉エバグリーン廣甚

ランチョンセミナー

9月7日（日）12：40～13：40 1階大講義室

講演 岡田 到（ソラミチシステム）

岡田 浩（和歌山県立医科大学）

〈共催〉ソラミチシステム

大会長 特別企画

9月7日（日）13：45～14：45 1階大講義室
「倫理」が社会薬学研究を止めないために」

田代 志門（東北大学）

学生交流企画

9月7日（日）13：45～15：45 3階中講義室301
「それ、ホンマに効くん？～医療情報のエビデンスをみんなで検証～」

ワークショップ3

9月7日（日）13：45～15：45 3階ラーニングコモンズ

● ワークショップ

「臨床現場で役立つコミュニケーションを学ぶインプロ ワークショップ」

岡崎 研太郎（九州大学）

豊田 夏実（インプロチーム しばいぬ海賊団）

シンポジウム4

9月7日（日）14：45～16：15 1階大講義室

座長 恩田 光子（大阪医科大学）

座長 熊木 良太（昭和医科大学）

「地域医療における災害と遠隔医療」

大規模災害を想定したドローンによる医薬品配送の実証実験について

蒸野 寿紀（和歌山県立医科大学 地域医療支援センター）

山口県における遠隔医療の取り組み

原田 昌範（山口県立総合医療センター）

災害を通じて進化する薬剤師の専門性と情報連携－地域医療における遠隔医療の可能性

古川 晴浩（和歌山県薬剤師会）

国際医療救援での経験を国内災害に活かすために～人間を救うのは、人間だ～

榎本 亜澄香（日本赤十字社和歌山医療センター 薬剤部）

閉会式・表彰式

9月7日（日）16：30～17：00 1階大講義室

日本社会薬学会第43年会 プログラム 一般演題

演題番号	演題	発表者
P-1	緩和医療に対応できる薬局の機能分化と見える化について —地域連携薬局の機能の考察—	○長谷 圭悟, 下菊 早紀(八尾市立病院医療技術局薬剤科), 中原 麻佑, 面谷 幸子, 名徳 倫明(大阪大谷大学薬学部実践医療薬学講座)
P-2	在宅医療における医薬品供給24時間体制の課題～薬局の機能分化と薬局間連携の構築～	○串田 一樹, 原 梓(昭和薬科大学), 藤田 珠理(株式会社田無薬品 薬局ホームケアマート田無店), 白石 丈也(けやき薬局), 山本 健, 廣原 正宜(昭和薬科大学)
P-3	訪問薬剤師の実践プロセスに関する質的研究—患者の生活を踏まえた薬学的支援に焦点を当てて—	○菊地 真実(帝京平成大学薬学部)
P-4	薬局・ドラッグストア利用者の口腔保健のセルフケアの現状	○小武家 優子(第一薬科大学 薬学部 健康・環境衛生学講座 衛生化学分野), 福田 英輝(国立保健医療科学院 歯科口腔保健研究分野), 猪田 敏夫(第一薬科大学 薬学部 地域医療薬学センター), 中島 伸佳, 古賀 貴之, 副田 二三夫(第一薬科大学 薬学部 健康・環境衛生学講座 衛生化学分野)
P-5	セルフケア・セルフメディケーション推進に向けた薬局の機能及び取組等に関する調査	○田澤 瑠乃(東京薬科大学薬学部), 浅見 友一(東京薬科大学薬学部, 株式会社望星薬局), 山田 哲也, 益山 光一, 北垣 邦彦(東京薬科大学薬学部)
P-6	薬局製剤に関するJACP会員調査結果	○廣田 憲威(一般社団法人 日本コミュニティファーマシー協会, 一般社団法人 大阪ファルマプラン 社会薬学研究所), 城戸 真由美(一般社団法人 日本コミュニティファーマシー協会, 株式会社ツルハ 調剤薬局ツルハドラッグ八勝通店), 吉岡 優子(一般社団法人 日本コミュニティファーマシー協会)
P-7	頭痛専門外来患者における市販薬の鎮痛薬服用状況:問診票を用いた記述疫学研究	○佐野 博美(京都大学大学院医学研究科 社会医学系専攻健康情報学), 平 憲二(京都大学大学院医学研究科 社会医学系専攻健康情報学, 株式会社プラメドプラス), 高橋 由光(京都大学大学院医学研究科 パブリックヘルス実装学), 當山 まゆみ, 西川 佳孝(京都大学大学院医学研究科 社会医学系専攻健康情報学), 加藤 果林(京都大学医学部附属病院 麻酔科), 池田 靖子(京都大学医学部附属病院 先端医療研究開発機構), 山下 恵(京都大学大学院医学研究科 社会医学系専攻健康情報学), 園野 大介, 竹島 多賀夫(富永病院 脳神経内科 頭痛センター), 中山 健夫(京都大学大学院医学研究科 社会医学系専攻健康情報学)
P-8	岩手県胆沢地域における住民のナトリウム・カリウム摂取行動とその関連要因の検討	○田中 真生((株)AINファーマシーズ エイン薬局 胆沢店), 伊藤 将, 月岡 良太, 長谷川 佳孝, 大石 美也((株)AINホールディングス)
P-9	和歌山県みなべ町の動脈硬化予防検診参加者を対象とした質問紙調査に基づくセルフメディケーションの実態把握	○本間 萌々夏, 阿部 寛康, 岩井 佑磨, 伊藤 達也(和歌山県立医科大学薬学部)
P-10	「適切なセルフケア・セルフメディケーション」尺度の開発	○樋廻 拓也, 佐藤 穂奈美(名古屋市立大学薬学部 臨床薬学教育研究センター), 齊藤 将之, 堀 英生(名古屋市立大学薬学部 臨床薬学教育研究センター, 名古屋市立大学 大学院薬学研究科 臨床薬学分野), 野口 義紘(岐阜薬科大学 病院薬学研究室), 高桑 修(名古屋市立大学 大学院医学研究科 医学・医療教育学分野), 鈴木 匠(名古屋市立大学), 館 知也(名古屋市立大学薬学部 臨床薬学教育研究センター, 名古屋市立大学 大学院薬学研究科 臨床薬学分野)
P-11	国内外のフットケア教育研究に関する文献レビュー	○柾 江里香, 菊池 千草(昭和薬科大学臨床薬学教育研究センター 地域医療部門)
P-12	日本と諸外国における一般市民の風邪の捉え方および対処行動の違い	○宮崎 ひとみ, 岸本 桂子(昭和医科大学大学院薬学研究科社会薬学部門)
P-13	地域包括支援センターと協働ですすめる健康サポート活動の成果	○中島 正登(明治薬科大学附属薬局), 高橋 朋子(明治薬科大学附属薬局, 明治薬科大学), 中村 晋也, 石島 明美(東久留米市東部地域包括支援センター), 菅野 敦之(明治薬科大学附属薬局, 明治薬科大学)

演題番号	演題	発表者
P-14	薬局での薬剤師による睡眠衛生支援の効果:COMPASS-Insomniaランダム化比較試験	○岡田 浩(和歌山県立医科大学 薬学部 社会・薬局薬学,京都医療センター臨床研究センター予防医学研究室,京都大学大学院 医学研究科社会健康医学系健康情報学),同道 正行,菅沼 彰子(京都医療センター臨床研究センター予防医学研究室),角 亜佑美(京都大学大学院 医学研究科社会健康医学系健康情報学),坂根 直樹(京都医療センター臨床研究センター予防医学研究室)
P-15	歯科と薬局の多職種連携に関する現状と課題	○木下 日花里,河野 瑞(就実大学 薬学部),奥山 勝敏,役重 昌広(株式会社メディカメント),加地 弘明(就実大学 薬学部)
P-16	薬剤師と獣医師の関係: スコーピングレビュー	○神林 弾(昭和薬科大学 臨床薬学教育研究センター 実践薬学部門),鈴木 渉太(和歌山県立医科大学 薬学部 社会・薬局薬学研究室),廣原 正宜(昭和薬科大学 臨床薬学教育研究センター 実践薬学部門)
P-17	広域抗菌薬の使用量および薬剤耐性菌発生に関する生態学的研究	○清原 もも,岩井 佑磨,阿部 寛康,伊藤 達也(和歌山県立医科大学 薬学部)
P-18	保育現場の薬が関わる課題に薬剤師は専門職としていかに関与できるのか 一保育職員と薬剤師の対話を通した実践的提案—	○柳 奈津代(慶應義塾大学 薬学部,東京大学大学院 薬学系研究科,東京都立大学人文社会学部),佐藤 宏樹,澤田 康文(東京大学大学院 薬学系研究科)
P-19	和歌山県における不眠症治療薬の使用実態と服薬意識に関する調査	○辻林 瑞希,岩井 佑磨,阿部 寛康,伊藤 達也(和歌山県立医科大学 薬学部)
P-20	薬剤師と管理栄養士の協働による骨密度悪化予防の取り組みと効果検討	○石尾 みほ(株式会社マスカット薬局,就実大学大学院),岡本 茅子,安倉 央,高橋 正志(株式会社マスカット薬局),清水 美恵子,黒田 貢米(吉備中央町円城地区集いの場 ももカフェ),河野 瑞,加地 弘明(就実大学大学院)
P-21	和歌山県における病院・薬局受診状況とかかりつけ薬剤師認知度調査	○佐野 遙美,岩井 佑磨,阿部 寛康,伊藤 達也(和歌山県立医科大学 薬学部)
P-22	千葉県における薬局薬剤師のワークライフバランスに関する調査	○森 彩乃(東邦大学 薬学部),井伊 真悟(市川市薬剤師会),高橋 瑞穂(東邦大学 薬学部),武田 未佳(習志野市薬剤師会),雜賀 匠史(さいが薬局),杉山 宏之(船橋薬剤師会),眞鍋 知史(印旛郡市薬剤師会),平賀 秀明(東邦大学 薬学部)
P-23	高齢者向けrPATD(the revised Patients' Attitudes Towards Deprescribing)の日本語版開発と妥当性および信頼性の検証	○荒 紅葉(慶應義塾大学 薬学部 臨床薬学講座),清宮 啓介(慶應義塾大学病院 薬剤部),石井 充章(北海道科学大学 薬学部 薬学科),舛本 祥一(筑波大学 医学医療系),河添 仁(慶應義塾大学 薬学部 臨床薬学講座,慶應義塾大学病院 薬剤部),慶應義塾大学 医学部 病院薬剤学教室),小曾根 早知子(筑波大学 医学医療系),大谷 壽一(慶應義塾大学 薬学部 臨床薬学講座,慶應義塾大学病院 薬剤部),慶應義塾大学 医学部 病院薬剤学教室)
P-24	非感染性疾患(NCDs)関連の業務に従事する地域薬剤師に対する一般市民の認識:スコーピングレビュー	○曾和 穂乃香,石原 康裕,楫本 聰紀,鈴木 渉太,岡田 浩(和歌山県立医科大学 薬学部 社会・薬局薬学研究室)
P-25	保険薬局におけるインターネット・SNSを基点とした患者相談の実態調査	○藤山 啓名((株)インファーマシーズ アイン薬局 高松築港店),前田 守,月岡 良太,長谷川 佳孝,大石 美也((株)インホールディングス)
P-26	精神疾患治療の遠隔医療における薬剤師の役割と課題: スコーピングレビュー	○田中 いぶき,鈴木 渉太,楫本 聰紀,昼夜 悠名,岡田 浩(和歌山県立医科大学 薬学部 社会・薬局薬学研究室)
P-27	薬剤を調整し、医療コミュニケーションを積極的に行うこと で一旦 受入を拒否された施設に退院することができた1症例	○柴田 征良,椎崎 正秀(二日市那珂川病院 薬剤科),林 樹理(地域連携室),時枝 いずみ,佐藤 佑紀(看護部),足立 英輔(診療部)
P-28	日本におけるベトナム人生活者と市販薬の関わり: パイロット調査	○鈴木 渉太(和歌山県立医科大学 薬学部 社会・薬局薬学研究室),Pham Nguyen Quy(京都民医連中央病院 腫瘍内科)
P-29	ビスホスホネート製剤の適正使用に関する患者意識の変化と薬剤師による服薬指導の影響	○原 瑞絵(ドラッグイレブン薬局千代田店)
P-30	地域薬局サービスにおける患者経験価値:スコーピングレビュー	○金子 千穂,鈴木 渉太,田中 いぶき,昼夜 悠名,岡田 浩(和歌山県立医科大学 薬学部 社会・薬局薬学研究室)
P-31	国際共同治験で開発された薬剤の安全性に関する検討	○小玉 翔,小山 皓介,森山 尊生,北垣 邦彦(東京薬科大学)
P-32	日本の自然災害時における医薬品供給の変遷:スコーピングレビューの中間報告	○楫本 聰紀,鈴木 渉太,田中 いぶき,岡田 浩(和歌山県立医科大学 薬学部 社会・薬局薬学研究室)

演題番号	演題	発表者
P-33	有害事象報告データベースを用いた、CAR-T療法における開発段階と上市後の有害事象比較研究	○西山 英木(和歌山県立医科大学 薬学部),伊藤 達也,岩井 佑磨(和歌山県立医科大学 薬学部)
P-34	デルファイ変法を用いた外来患者に対する薬学的管理業務の質評価指標の開発	○佐藤 周子(横浜薬科大学 レギュラトリーサイエンス研究室,シドニー大学 Kolling医学研究所,シドニー大学 薬学部),田口 真穂(横浜薬科大学 レギュラトリーサイエンス研究室),森 和明(株式会社ニヤマ 学術部),杉本 修康(一般社団法人日本保険薬局協会),橋場 元(公益社団法人日本薬剤師会),藤田 健二(横浜薬科大学 レギュラトリーサイエンス研究室,シドニー大学 Kolling医学研究所)
P-35	オープンデータを用いた抗ヒト上皮成長因子受容体2(HER2)抗体治療薬の有害事象調査	○白川 恵太,岩井 佑磨,阿部 廣康,伊藤 達也(和歌山県立医科大学 薬学部)
P-36	「薬局における臨床検査値の積極的収集による患者アウトカム検証-介入研究プロトコルの開発と実行可能性試験-」	○山田 晴子(グランエール調剤薬局),七海 陽子(Advance Pharma Research Office),難波 祐美子,荒尾 大地(グランエール調剤薬局)
P-37	予防接種健康被害救済制度におけるHPVワクチンの検討数の変化	○佐藤 麻央人,山本 喬之亮,田村 剛哉,大和 幹枝,土肥 弘久,長南 謙一(昭和薬科大学)
P-38	高齢者の慢性便秘症の治療満足感と慢性便秘症改善の乖離に関する探索研究	○竹中 道伸((有)しらかば薬局,北海道科学大学),光岡 俊成,櫻井 秀彦(北海道科学大学)
P-39	先行承認した国別に見た医薬品の日米欧間におけるドラッグ・ラグの実態解析	○堀之内 桜花,伊藤 達也,阿部 寛康(和歌山県立医科大学)
P-40	高齢者ボリファーマシーに対する服薬フォローアップ介入の有効性の検討	○伊藤 亨,佐野 智也(株式会社くすりの福太郎),松井 淳,佐々木 愛,山口 浩,野村 和彦(株式会社ツルハホールディングス)
P-41	若年者における市販薬乱用の実態と薬剤師の役割に関する検討	○秋山 伸二,三好 優衣(松山大学薬学部臨床薬学研究室),藤井 佑輔(レディ薬局),阿部 誠(ツルハホールディングス),嶋崎 真耶(松山大学薬学部臨床薬学研究室)
P-42	服薬アドヒアランスの規定因に関する国際比較研究:高血圧症と花粉症患者の日米英3か国調査からの示唆	○櫻井 秀彦(北海道科学大学),岸本 桂子(昭和医科大学),森藤 ちひろ(関西学院大学),光岡 俊成(北海道科学大学)
P-43	学生女性アスリートの健康問題に関わるライフスタイル要因	○中島 理恵,小胎 元暉(日本大学薬学部),加藤 幸真,上原 優香(日本大学スポーツ科学部),小沼 直子(日本大学薬学部)
P-44	性別特異的疾患における服薬指導の障壁要因の構造解析～同性・異性を問わず服薬指導の障壁が高い疾患～	○熊木 良太(昭和医科大学大学院 薬学研究科 社会薬学分野),野見 真人(昭和医科大学大学院 薬学研究科 社会薬学分野),株式会社サエラ サエラ薬局戸田公園),竹平 理恵子,有田 悅子(北里大学薬学部薬学教育研究センター 医療心理学部門),岸本 桂子(昭和医科大学大学院 薬学研究科 社会薬学分野)
P-45	HPVワクチン啓発における薬局薬剤師の果たす役割	○鈴木 仁,仲谷 誠司((株)インファーマシーズ アイン薬局岸辺店),前田 守,月岡 良太,長谷川 佳孝,大石 美也((株)インホールディングス)
P-46	アドヒアランスの限界と捉えなおし:薬物濫用と孤独・孤立支援を例に	○立石 大介(株式会社ツルハホールディングス),小倉 望未(特定非営利活動法人あなたのいばしょ),松井 淳,佐々木 愛,野村 和彦(株式会社ツルハホールディングス),根岸 睿和(特定非営利活動法人あなたのいばしょ)
P-47	災害時における来局患者の医薬品備蓄状況と薬局への期待ー399名の患者調査結果からー	○大神 徳己(東京薬科大学 薬学部 医療衛生薬学科 免疫学教室),菊池 郁哉,原 和夫(株式会社 わかば),安達 穎之(東京薬科大学 薬学部 医療衛生薬学科 免疫学教室)
P-48	韓国と日本における専門(認定)薬剤師制度の比較と韓国の専門薬剤師制度に対する韓国薬剤師の意識調査	○李 學淳,阿蘋 寛明,渡辺 雅彦,末丸 克矢,吉川 弥里(就実大学薬学部薬学科公衆衛生学研究室)
P-49	生涯学習参加高齢者における主観的健康感に影響する要因:健康行動、首尾一貫感覚そして社会活動との関連性の検討	○廣谷 芳彦(大阪府民カレッジ),向井 淳治(和泉市立総合医療センター薬剤部),名徳 倫明(大阪大谷大学薬学部実践医療薬学講座)
P-50	薬剤師による重複投薬・相互作用チェック業務の制度的課題と展望—米国制度との比較を通じた業務体制と情報基盤の考察—	○熊谷 唯那(東京薬科大学 薬学部),飯島 裕也(東京薬科大学 薬学部,イイジマ薬局),本田 卓也(東京薬科大学 薬学部),松田 悠希(株式会社medLab),北垣 邦彦,益山 光一,倉田 香織,陳 惠一(東京薬科大学 薬学部)
P-51	園児の公衆衛生意識向上に向けた学校薬剤師の介入方法に関する保育士の意識調査	○桑原 弥央,河野 獅,加地 弘明(就実大学 薬学部)

演題番号	演題	発表者
P-52	日本の後期高齢者における医薬品の不適正処方の実態と介入効果の探索的調査	○乙川 紗友理(明治薬大)
P-53	女性アスリートにおける月経周期症状とピル服用状況の調査	○小沼 直子(日本大学薬学部), 松尾 絵梨子, 上原 優香(日本大学スポーツ科学), 岡野 弘子(山梨学院大学カレッジスポーツセンター), 下山田 海羽, 中村 梨佐, 進藤 大典(日本大学薬学部)
P-54	社会検証薬学への誘い	○林 一雄(有限会社ビー・イー・エス・ティー)
P-55	女性アスリートにおける月経随伴症状と腸内細菌叢の関係	○下山田 海羽, 小沼 直子(日本大学薬学部), 松尾 絵梨子(日本大学スポーツ科学部), 上原 優香(日本大学スポーツ科学部), 岡野 弘子(山梨学院大学カレッジスポーツセンター), 中村 梨佐, 進藤 大典(日本大学薬学部)
P-56	乱用目的での市販薬の大量・頻回購入の抑止に繋がる販売体制・方法の検討～薬剤師と登録販売者の視点から～	○原田 侑奈(昭和医科大学薬学部 社会薬学講座 社会薬学部門), 熊木 良太, 宮崎 ひとみ, 赤川 圭子, 岸本 桂子(昭和医科大学大学院大学薬学研究科 社会薬学分野)
P-57	在宅医療廃棄物の適正処理に関する患者向け啓発資材の検討	○岩谷 愛佳(昭和医科大学薬学部 社会健康講座 社会薬学部門), 宮崎 ひとみ(昭和医科大学大学院薬学研究科 社会薬学分野), 橋本 学, 平林 積(ひろみ薬局中央店), 岸本 桂子(昭和医科大学大学院薬学研究科 社会薬学分野)
P-58	市販薬を過量服用する者の期待と価値観	○森 梨々華(昭和医科大学薬学部 社会薬学健康講座 社会薬学部門), 熊木 良太, 宮崎 ひとみ, 赤川 圭子, 岸本 桂子(昭和医科大学大学院薬学研究科 社会薬学分野)
P-59	薬害と向き合う実践の中で——片平冽彦の「くすりと社会」観と社会薬学の展開	○榎 宏朗(臨床・社会薬学研究所), 益川 順子(宇都宮短期大学教授)
P-60	カフェインの適正な使用に向けた演習の評価と受講後の行動変容に関する研究	○飯塚 美結(昭和医科大学 薬学部 社会健康薬学講座 社会薬学部門), 赤川 圭子, 宮崎 ひとみ, 熊木 良太(昭和医科大学 大学院薬学研究科 社会薬学分野), 小林 如乃(昭和医科大学 ストレスマネジメント研究所), 岸本 桂子(昭和医科大学 大学院薬学研究科 社会薬学分野)
P-61	薬剤師と登録販売者を対象とした市販薬乱用防止に繋がる研修の在り方の検討	○藤谷 陽奈(昭和医科大学薬学部 社会薬学部門), 岸本 桂子(昭和医科大学大学院薬学研究科 社会薬学分野)
P-62	市販薬の依存に関与する要因の探索	○岸本 桂子(昭和医科大学大学院薬学研究科 社会薬学分野), 森 梨々華(昭和医科大学薬学部 社会薬学部門)
P-63	薬局における小学生を対象とした薬の適正使用に向けたイベントの教育効果	○西村 美希, 塩尻 早希, 河野 瑞, 加地 弘明(就実大学薬学部)
P-64	対面授業による小学生向けの薬教室の効果	○山田 哲也(東京薬科大学・薬学部), 加地 弘明(就実大学・薬学部), 関下 輝美(株式会社龍生堂本店), 浦田 千裕(アイリス薬局), 倉田 香織, 佐藤 弘人, 戸張 裕子, 宮本 法子, 斎藤 百枝美, 北垣 邦彦(東京薬科大学・薬学部)
P-65	薬局被災時のシナリオを活用した災害薬学教育プログラムの開発と効果の検証	○會川 公里, 鈴木 雄大, 山本 大介(北里大学薬学部 社会薬学部門)
P-66	医薬品廃棄に対する薬剤師の認識と現状:スコーピングレビュー	○昼馬 悠名, 岡田 浩, 鈴木 渉太, 田中 いぶき(和歌山県立医科大学 薬学部 社会・薬局薬学研究室)
P-67	薬学部生のBLS教育における意識変容と教育的課題の抽出	○鈴木 康大, 會川 公里, 山本 大介(北里大学薬学部 社会薬学部門)
P-68	薬剤師教育によるがん患者支援力向上のランダム化比較試験—健康食品・標準治療に関する支援を通じて—研究プロトコル	○野村 洋介(和歌山県立医科大学 大学院 医学薬学総合研究科 社会・薬局薬学研究室), 鈴木 渉太(和歌山県立医科大学 薬学部 社会・薬局薬学研究室), 山田 孝明(和歌山県立医科大学 薬学部 医療薬剤学研究室), 岡田 浩(和歌山県立医科大学 薬学部 社会・薬局薬学研究室)
P-69	海外医療研修コース15年の軌跡	○赤沢 学, 酒井 良子, 樋口 和宏(明治薬科大学)
P-70	薬局での頭痛相談支援プログラムの導入が薬剤師の知識・態度・自信に与える影響: 研究プロトコル	○石原 康裕, 鈴木 渉太, 岡田 浩(和歌山県立医科大学 薬学部 社会・薬局薬学研究室)
P-71	第一薬科大学「地域盛り上げ隊」の地域づくり活動の取組み	○栗原 はるか, 吉武 毅人(第一薬科大学看護学部)
P-72	カフェにおける「薬育」動画の視聴が地域住民に与える影響	○原田 美那, 小原 道子(帝京平成大学 薬学部)
P-73	プライマリ・ケア領域の研究への支援とは～研修会を通して見えた課題～	○押切 康子(みよの台薬局品川二葉店), 坂口 真弓(みどり薬局)

演題番号	演題	発表者
P-74	薬局におけるプライマリケアを想定したAIトレーニングシステムの有用性の評価と活用方法の検討	○西原 克馬, 広瀬 雅一(福山大学薬学部), 松田 幸久(石川県立看護大学看護学部), 前原 昭次(福山大学薬学部), 高山 健人(昭和医科大学薬学部), 柴田 紗知(岡山県立大学保健福祉学部), 多田 史人, 河野 誠(富士フィルムシステムサービス株式会社), 高根 浩(福山大学薬学部)
P-75	獣医療をテーマとした生涯学習講座の実践と参加者の意識調査	○高屋 琴乃美, 神林 弾(昭和薬科大学 臨床薬学教育研究センター 実践薬学部門), 吉永 真理(昭和薬科大学 臨床心理学研究室), 廣原 正宜(昭和薬科大学 臨床薬学教育研究センター 実践薬学部門)
P-76	国内薬学部での健康食品に関する講義の調査:公開データを用いた解析	○西廻 一真, 岡田 浩, 鈴木 渉太(和歌山県立医科大学薬学部 社会・薬局薬学研究室)
P-77	薬学生を対象としたオンライン服薬指導教育ツールの有用性評価	○工藤 正純(国際医療福祉大学病院 薬剤部), 弘前大学医学部附属病院 薬剤部), 盛 尊子(青森大学薬学部), 新岡 丈典(弘前大学医学部附属病院 薬剤部)
P-78	薬剤関連低ナトリウム血症の季節性に関する検討:薬剤有害事象自発報告と診療情報を用いた多角的検討	○坂崎 友香, 近藤 悠希, 石塚 洋一(熊本大学 大学院生命科学研究部)
P-79	薬局職員の外観に対する薬局職員の意識調査	○赤松 竜典(株式会社大屋 マック調剤薬局), 天野 学(徳島文理大学 香川薬学部), 真部 拓郎, 森川 亜紀(株式会社大屋 マック調剤薬局), 武智 研志, 高取 真吾(松山大学大学院 臨床薬学), 橋本 佳奈, 清水 忠(兵庫医科大学 薬学部)
P-80	患者参加型OTC医薬品使用管理アプリケーションのノーコード環境を活用したアジャイル開発	○林腰 真由子, 陳 恵一(東京薬科大学 薬学部), 松田 悠希(株式会社mediLab), 山田 寛尚(東京薬科大学 薬学部), 坂根 直樹(京都医療センター 予防医学研究室), 恩田 光子(大阪医科大学 薬学部)
P-81	健康にまつわる研究成果のプレスリリース情報: 実態の探索的分析と実践的アプローチの提案	○井出 和希(大阪大学 感染症総合教育研究拠点(CIDER) 科学情報・公共政策部門), 大阪大学 社会技術共創研究センター(ELSIセンター) 実践研究部門), 岸本 充生(大阪大学 感染症総合教育研究拠点(CIDER) 科学情報・公共政策部門), 大阪大学 社会技術共創研究センター(ELSIセンター) 実践研究部門, 大阪大学 D3センター 社会技術研究部門)
P-82 *	日常診療データを用いたフレイルティ指標の予測妥当性の評価:オーストラリア6病院における認知症患者と非認知症患者の比較	○佐藤 周子(シドニー大学 Kolling医学研究所, シドニー大学 薬学部), 藤田 健二, Sarah Hilmer(シドニー大学 Kolling医学研究所)
P-83	DI担当病院薬剤師における医薬品情報の活用状況およびその情報に対する重要度および充足度の認識	○田中 真愛(東京薬科大学薬学部), 示野 莉加(MSD株式会社 メディカルアフェアーズ), 大原 里佳(日本メディコム株式会社), 山田 哲也, 益山 光一, 北垣 邦彦(東京薬科大学薬学部)
P-84	低用量ピルのオンライン診療受診前にWeb広告・サイト閲覧者に提示されるメッセージ	○久保木 菜緒(昭和医科大学薬学部社会健康薬学講座社会薬学部門), 宮崎 ひとみ, 熊木 良太, 赤川 圭子, 岸本 桂子(昭和医科大学大学院薬学研究科社会薬学分野)
P-85	「表示しようとする機能性」のテキスト解析による機能性表示食品の特徴把握	○鶴飼 遥, 阿部 寛康, 岩井 佑磨, 伊藤 達也(和歌山県立医科大学 薬学部)
P-86	医薬部外品の生産金額及び承認件数の推移を指標とした国内市場の動向 -付加価値がある薬用化粧品のウェブ調査-	○松丸 明里咲, 平賀 秀明(東邦大学薬学部)
P-87	電子処方箋導入1年報告-院外処方箋の発行形態の推移と応需薬局の地理的分布について-	○大澤 史宜, 神山 知也, 岡崎 彰仁(地方独立行政法人加古川市民病院機構 加古川中央市民病院 薬剤部)
P-88	薬剤服用歴データに基づくアドヒアランスの構造的推論に適した小規模言語モデルの基礎的検討	○工藤 知也, 遠藤 瑠里(株式会社カケハシ), 櫻井 秀彦(北海道科学大学薬学部), 大江 亮介(北海道科学大学情報科学部), 光岡 俊成(北海道科学大学薬学部)
P-91	地域薬局における薬局プレアボイドの自然言語処理による分類	○中島 玲, 佐藤 宏樹, 柳 奈津代, 澤田 康文(東京大学大学院・薬学系研究科)
P-93	和歌山県みなべ町の生活習慣病予防健診参加者におけるヘルスリテラシーとその関連要因の探索	○百武 陽菜, 阿部 寛康, 岩井 佑磨, 伊藤 達也(和歌山県立医科大学 薬学部)
P-95	管内の外国人住民の医薬品購入の事態に関する調査報告	○橋本 啓一(大分県北部保健所), 権藤 貴裕(大分県立病院薬剤部), 久保田 茗友(大分県福祉保健部薬務室), 三上 賢一(大分県北部保健所豊後高田保健部)

示説時間について、奇数番号と*は9月6日(土)、偶数番号は9月7日(日)です。